

進路学習だより

Break-through

打破！

ブレイクスルー

第5号

令和元年9月8日(日)

小笠原中学校

進路学習部

◆2学期を迎えて～学習習慣を取り戻そう～

40日間の夏休みが終わりました。みなさんは充実した毎日を送ることができたでしょうか。

運動部の大会や南アルプス市中学生親善交流など学校の活動でさまざまな経験をした人もいるでしょうし、旅行に行ったり、島内で普段できないことに時間を使ったりと、校外の活動での経験を積んだ人も多いことでしょう。みなさん一人一人が有意義な夏休みを送っていたことと思います。

ところで、学習についても充実した毎日が送れていたでしょうか。宿題しかやっていたいなかったという人はいませんか。ましてや宿題も終わらせるのがぎりぎりだった、ついには期限に間に合わなかったという人はいないでしょうか。夏休み中もしっかり学習習慣を維持できたという人は良いのですが、夏休み中に学習習慣が崩れてしまった人は、その崩れた状態のままダラダラと過ごさず、早めに学習習慣を取り戻すことが大切です。楽をすることに慣れてしまうとなかなかそこから抜け出すことは難しいものです。いい加減な生活に慣れてしまう前に、一日でも早く学習習慣を取り戻すことがその後の学習にも大きな影響があるといっても過言ではないでしょう。

9日(月)から23日(月)まで、2週間学習プログラムを行います。夏休みに学習習慣を崩してしまっただけの人はもちろんのこと、夏休み中に自分にとって効果的な学習ができた人ももう一度自分の学習習慣を見直してみましょう。4月の2週間学習プログラムでは、休日の学習時間が短いという特徴が見られました。今回はぜひ、**休日の学習時間の充実を目標**に記録をつけてほしいと思います。

まだまだ暑い父島ですが、ここから「学問の秋」とよばれる学習に適した季節がやってきます。自分の実力を最大限に伸ばせるよう、まずは学習習慣をしっかり取り戻すことから始めましょう。

◆働くとは

2学期になって、3年生はいよいよ希望進路の決定に向けて大詰めを迎えます。2年生は12月の職場体験に向けた学習も始まります。今学期は、1人1人が自分の進路や将来に向けて深く考えたり行動を起こしたりする時です。

みなさんはやがて大人になり、多くの人が仕事に就きます。それはなぜでしょうか。みなさんは将来どんな職業に就き、どのような理由で、どのような考えや態度で働いていくのでしょうか。「お金を稼ぐため」「仕事が好きだから」など様々な理由があるでしょう。ここでは、働くことや仕事に対する格言、ことわざを紹介します。進路を考えたり職場体験をする前に、皆さんにとっての働く理由について、考えてみてほしいと思います。

「会社のために働くのではなく、自分のために働け」 本田宗一郎

「仕事をはっきりと目的と目的を持っている者には、結果はたいした問題じゃない」 志賀直哉

「幸福とはその人間の希望と才能にかなった仕事のある状態をさす」 ナポレオン